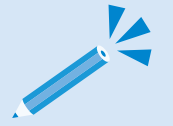


みんなと結ぶ「へいわ」

港区平和都市宣言40周年の集大成として、様々な展示や参加型のワークショップ・講座を開催しました。戦争の歴史を学び、記憶を継承し、私たちの未来の「へいわ」について考えるきっかけとなるよう若者世代で構成する港区平和都市宣言40周年事業実行委員会が中心となり企画しました。



「麻布米軍ヘリ基地」 周辺&航路下アンケート実施



六本木七丁目、西麻布、南青山、北青山を対象にアンケートを実施。2月20日で締め切り、4294人が回答しました。(現在集計&分析中です)



麻布米軍ヘリ基地撤去実行委員会提供

『米国・イスラエルおよびイランに対し、即時停戦を求め、対話再開に向けた積極的な外交努力を政府が主導することを強く求める意見書』を提案しましたが自民党などの反対で採択されませんでした。

共産党区議団の粘り強い提案が区政動かす

シルバーパス負担額 全員1,000円で購入できるようになります

シルバーパスを12,000円で購入した人に区が11,000円助成し、実質負担が1,000円になります。

党区議団が2025年第2回、第3回定例会で「港区も高齢者が社会参加しやすいように荒川区と同様の助成を」と求めてきました。

【助成の対象者】

- ①70歳以上の港区民
- ②東京都シルバーパスを12,000円で購入する人
(有効期限が2026年10月1日から2027年9月30日)
シルバーパスで「ゆりかもめ」に乗れるよう、実現まで引き続き頑張ります。



提供 (株)ゆりかもめ

私立学校も給食費無償化へ

党区議団は、私立小・中学校(国立、インターナショナルスクールを含む)に通う子どもの保護者に対し、区立小・中学校で行われている学校給食費相当額を支給するよう、提案し続けてきました。



3月16日の予算委員会で福島議員の総括質問に対し、教育長は「区立学校以外に通う児童・生徒を対象とした給食費相当額の支給について、支給対象者の範囲や遡及支給を含め、早急に検討していく」と答弁。実現に大きく前進しました。

2023年9月から区立小・中学校の給食の無償化がはじまり、その時から「私立学校に通う子どもを置き去りにするな」と叫び続けてきました。早期に具体的な内容が発表されるように頑張ります。

困ったときはすぐ相談を
弁護士と区議会議員がご相談に応じます
TEL.03-3578-2945



保健福祉常任委員
交通等対策特別委員長
議員団幹事長
区議2期
福島 宏子



建設常任委員
防災危機管理等安全対策
特別委員
議員団長
区議10期
風見 利男

ホームページも
ご覧下さい



2026年度予算 みなさんと力を合わせて実現しました

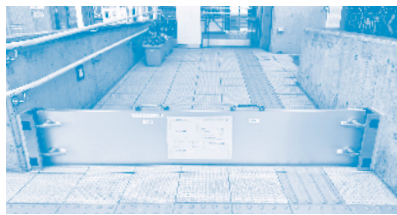
防災用品 5,000円分支給

防災用品の中から必要なものを5,000円分選びます。9月下旬に世帯に一冊カタログが配布されます。



止水板の設置費 150万円を 上限に助成

ゲリラ豪雨から浸水被害を防止するために止水板設置費用を助成します。(住宅・事務所・店舗等対象)
★かかった費用の5分の4、上限150万円を助成します。党区議団の要求で実現しました!



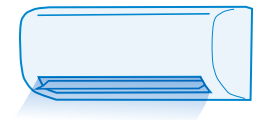
75歳以上の方に ペットボトル 6本届けます

熱中症対策のために75歳以上の方にひとり6本のペットボトルをお届けしながら健康状態をお聞きします。体調が思わしくない方はすぐにふれあい相談員が訪問します。お届けは6月から始まります。



エアコン 設置費用助成が 11万1千円に増額

65歳以上の高齢者のみで構成される世帯、世帯全員が住民税非課税世帯のエアコンがない(故障で使えないも含む)方を対象に11万1千円まで助成します。
★東京都の「ゼロエミポイント」8万円も一緒に使えます
★高齢者相談センターに連絡してください



第1回定例会にて

福島宏子区議が 質問しました

[2月20日(金)]



- ◆麻布米軍ヘリ基地撤去要請行動について
 - ・夜間・早朝の飛行に関する情報提供を防衛省に求めること
 - ・基地内で5分以上停止する際はエンジンを切ることの徹底を
 - ・アンケートに寄せられた区民の声を防衛省から米軍側に伝えるよう要請すること
- ◆港区平和都市宣言40周年記念事業の集大成「平和のつどい」成功
- ◆羽田空港新飛行経路について
 - ・固定化回避ではなく元の海上ルートに戻すことを国に求めること
- ◆区役所改革について
 - ・大至急説明会を開催すること
 - ・パブリックコメントを実施すること
- ◆「選挙公報」の未配達をなくすこと
- ◆第5・6街区及び隣接地区の高輪築堤跡について
 - ・現時点での全容を明らかにすること
 - ・JR 東日本に鉄道遺構を破壊しないよう求めること

予算特別委員会[3/3~16]

区民生活の向上に 全力投球!

~質問項目をご紹介します~



- ◆区民交通障害保険について
- ◆財産価格審議会について
- ◆職員増員の年次計画をつくることについて
- ◆住民票の表記の改善について
- ◆防犯カメラの助成について
- ◆土の回収について
- ◆環境美化・清掃活動の強化について
- ◆羽田空港新飛行経路について
- ◆ヒューマンぶらざ分館への移転について
- ◆みなとワークアクティへの安定した仕事の発注について
- ◆地域密着型ディサービスへの支援について
- ◆二十歳のつどいの記念品について
- ◆シルバーバスでゆりかもめに乗れるようにすることについて
- ◆寿商品券について
- ◆生活保護における介護加算について
- ◆民泊及び旅館・ホテルへの規制について
- ◆サウナ営業の安全性を高めることについて
- ◆産婦検診について
- ◆地域猫活動について
- ◆狸穴坂下の信号がない十字路の安全について
- ◆一の橋公園の放置自転車対策について
- ◆「ちいばす」の改善について
- ◆市街地再開発事業の認識について
- ◆家賃助成について
- ◆国民健康保険料の住民税「未申告」について
- ◆後期高齢者医療保険料の負担増について
- ◆「子育て支援金」により実質負担増とならないよう国に声をあげること
- ◆地域密着型介護予防サービスに関する基準等を定める条例について
- ◆税制改正を介護保険料に反映することについて

国民健康保険料・後期高齢者 医療保険料が引き上げられます

来年度の国民健康保険料は約6%、後期高齢者医療保険料は約14.4%の引き上げになります。来年度から「子育て支援金」として国保は均等割りで1,800円、後期高齢者は均等割りで1,300円の負担増となります。

子育て支援金については税でも保険料でもない新たな負担を公的医療保険に紛れ込ませて取奪するという極めて異例で筋違いの制度です。「子育てのための財源は国の責任で行うべき」の姿勢で声をあげていきます。

2026年度予算4案が可決成立

2026年度一般会計予算は2,143億円で過去最高額となりました。そのうち特別区民税収入は1,057億円で昨年度比70億円の増となります。

共産党議員団は「潤沢な予算は区民のために使うべき」「港区独自の施策展開を」期待して一般会計には賛成しました。なお、国民健康保険会計、後期高齢者医療保険会計、介護保険会計は低所得者や高齢者に更なる負担増を強いるものであり反対しました。一般会計予算にはじめて自民党議員団が反対しました。